

かながわ県央・湘南

特別号

# 魅力発見旅!



「相模女子大学の学生」が神奈川県を縦断取材!  
明かされたその魅力とは?



新幹線新駅の実現を目指す、環境共生の都市づくり通信

都市づくりNEWS

特別号 2019年(令和元年)5月



# 県央・湘南都市圏の 発展に向けた取り組み



さがっぱ・ジョー

## 県央・湘南都市圏の魅力ってなあに？

私は相模女子大学のマスコット・キャラクター「さがっぱ・ジョー」。  
この地域の魅力について、女子大生たちと調べてみたよ。

☆幹線道路や  
鉄道路線が集中する  
交通の要衝



写真提供：NEXCO中日本

☆県全体の人口の3割、  
約290万人の人々が  
暮らしていて、京都府より多い

僕は、神奈川県のマスコット・  
キャラクター「かながわキンタロウ」。  
神奈川県中央部の魅力を紹介するよ。

☆製造業事業者数  
および製造品出荷額は県全体の4割



かながわキンタロウ

☆多くの学術研究機関や  
大学がある

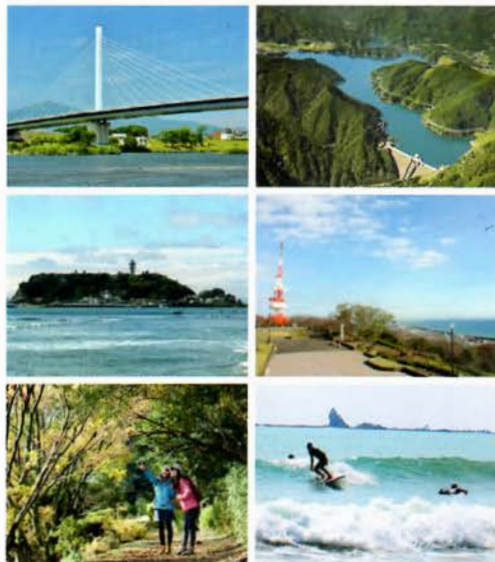
☆山や湖、川や海などの  
自然に恵まれている



JAXA



JAXA相模原キャンパス



### 厚木市 あゆむ回



厚木といえば子育て。  
「共働き子育てしやすい街」  
として全国3位にランクインした。

※「日経DUAL共働き子育てしや  
すい街ランキング2018」より



クルリン©伊勢原市

### 伊勢原市

交通利便性が良く※、  
自然が豊か。  
「大山詣り」のストーリーが日本  
遺産に認定された観光都市。

※2019年(令和元年)度  
新東名伊勢原大山IC  
開通予定。

### 平塚市

豊かな自然に囲まれ、  
自分らしく暮らしと  
子育てができるまち。



くす丸くんとなっちゃん



# それぞれの市や町ではどんな取り組みをしているの？

そこで、実際に地域の発展に向けてどんな取り組みをしているのか取材しました。

## 相模原市

相模原市には、ホームタウンチームが4つ！「夢・感動・笑顔があふれるスポーツ都市」の実現を目指すまち。



## 座間市

昔からの景観を残そうとする伝統を繋ぐまち。



## 海老名市

交通が便利で、暮らしやすいまち。EBINAダンスがユニーク。



### リニア中央新幹線県内駅の設置



## 綾瀬市

町全体を工場にみたくて「ものづくりのまち」を目指している。



## 藤沢市

スポーツ振興等に力を入れており、東京2020オリンピックセーリング競技会場となるまち。



## 茅ヶ崎市

住んでよし、訪れてよしのまち。魅力的なライフスタイルを発信!!サーフィンやSUPなどマリンスポーツも盛ん。



## 寒川町

人が温かく、やさしにあふれる暮らしやすそうなまち。



いろいろな発見があったけど、どれも「暮らしやすそうなまち」という印象でした。暮らしやすさを支えるのがなにか考えてみました。



※県と、濃い緑色で塗った10市町などで、寒川町倉見地区への新幹線新駅の誘致に取り組んでいます。  
※上記図面は2019年(令和元年)5月末時点の情報です。

# 私たちが感じた 県央・湘南都市圏のイメージって？

## 自然豊かなまち

「県央・湘南都市圏のイメージについて話してみたよ」

この地域は、やっぱり自然豊かなイメージ。丹沢大山のやまなみや、相模川、湘南海岸のなごさがあり、都市から自然を近く感じることができる。そして、湘南の海といえば、藤沢市の江の島は、東京2020オリンピックセーリング競技の会場にもなっている。



丹沢大山のやまなみ



相模川の河口



湘南海岸(江の島)

## 伝統と歴史を未来につなぐ地域

座間市の鈴鹿・長宿(ながじゅく)地区では、歴史的な景観を維持し未来へ伝えるために市と地域が協定を結んでいる。日本古来の景観・里文化の一つに触れられる。

座間市の芹沢(せりざわ)公園の芝生広場には太平洋戦争末期に使われていた地下壕が残されている。壕内壁には、箱根山噴火による地層も観察されている。



## 誰もが活躍できるまち



すごく暮らしやすそうな地域だね。  
それでは取材にLet's go



平塚市には、様々なハンディキャップを持った人たちが、やりたいことや、得意なことで活躍できる福祉施設「studioCOOCA(クーカ)」がある。アート活動がメインだが内容はその人によって様々。絵画・手芸・陶芸・立体アート・製菓など。スタジオ以外ではGALLERY COOCA&CAFEもある。  
(「障がい者へのサポートを施設から地域に」という理念で取り組んでいる。)

約150万人が訪れる湘南ひらつか七夕まつり。そのポスターを描いたのは、上の写真のアーティスト、横溝さやかさん。全国からいろんな依頼が舞い込んでくる。



## ロケのまち



イケメンが集まるロケのまち・綾瀬。綾瀬市にはロケとグルメでまちを活性化させようという動きがある。ロケ地マップもあるよ!  
綾瀬市は中小企業が多く企業同士の結びつきが強い。市全体で一つの工場に見立てる「made in ayase」の取り組みを進めるものづくりのまち。女性の就職促進を目的とした「ものづくり女子」の施策も。



# “暮らしやすさ”を支える

# “<sup>つな</sup>人との繋がり”



住んでいる人が優しいから自分も優しくなれる、ご近所付き合いも多くの人が進んでやっている、という印象だった。



## 人情あふれる都市 《平塚市》

湘南平 / ainowa

「恋人たちが願掛けの南京錠をかける発祥の地」という観光資源を十分に活用するためのモニュメント。



### HANDSIGN (ハンドサイン)

HANDSIGNは平塚市を拠点にメジャーデビュー。湘南ひらつかアンバサダーに就任した2人組。手話ダンス教室を開催するなど、手話を広める活動に力を入れている。聴覚に障がいがある人と健常者が一緒に楽しめる音楽が話題になっている。そんな平塚は良い意味で市民的。気軽に住めるまち。

## 地域の繋がり再発見！ 《座間市》



パッカ君

芹沢公園の休憩所にはボランティア団体や緑友会の方が公園内のルールを決めたり、制作した掲示物が飾られているほか、季節に合わせた飾りなどを飾ったりしている。また、座間市クリーンセンターでは5年ほど前からゴミ収集車に座間市のゆるキャラである「ざまりん」をラッピングし、ゴミ収集車に対するマイナスのイメージを減らす工夫がされている。3年前にはクリーンセンターのゆるキャラ「パッカ君」を職員の方が考案し、幼稚園や小学校、ショッピングセンターなどでイベントを行っている。